

# 新春白部

発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁東  
春日部市粕壁東  
6丁目7-12  
電話 748-5159  
FAX 748-5179

## 「12・8平和を守る母親全国連鎖行動」 「武器はいらない」「核兵器はいらない」

12月8日、春日部母親連鎖  
会が中心となって「12・8平  
和を守る母親全国連鎖行動」  
が春日部駅西口で行なわれま  
した。10団体から32名が参加  
しました。

## 赤紙一枚で、戦争に行 かされた事を忘れない

まず、母親連絡会会長より  
「今から82年前の1941年  
12月8日は、太平洋戦争が始  
まった日です。赤紙1枚で大  
切な父や兄、弟が戦争にかり  
だされた悲劇を忘れてはなら  
ないと、毎年この日、北は北  
海道から南は沖縄まで全国で  
平和を守る母親連鎖行動を行

い、「赤紙」を配り、平和を  
呼びかけています。

イスラエルによるガザ地区  
への容赦のない攻撃が続いて  
います。武力で平和はつくれ  
ません。憲法9条生かした平  
和外交で即時停戦の声をあげ  
ていきましょう。」とあいさ  
つがありました。

## 各団体より平和を願う 連帯のアピール

革新懇事務局長▽  
ガザへのイスラエルの侵攻  
は許されません。戦争は最大  
の人権侵害です。亡くなる方  
の大多数は何の罪もない市民  
です。力を合わせて戦争をと

めていきましょう。

### 〈生健会副会長〉

国は5年間で43兆円もの軍  
事費をつぎ込むようしています。  
私たちのお金で戦争をしない  
でほしい。税金は私たちの社  
会保障に使ってください。

### 〈春日部平和委員会〉

憲法を守る義務のある国務大  
臣が憲法を守っていません。  
安保法制以降歯止めとなっ  
ている憲法9条を骨抜きにしよ  
うとしています。真の平和を

守るため力を合わせましょう。

### 〈九条の会事務局長〉

憲法9条を持ちながら、敵  
基地攻撃能力の保持を決定し、  
専守防衛を投げ捨てようとし  
ています。憲法9条を守る運  
動が求められています。

### 〈年金者組合事務局長〉

この間年金は7%も減らさ  
れています。軍事費の増額で  
はなく、年金や学費など私た  
ちの暮らしのために使わせま  
しょう。

### 〈9条を守る春日部共同センター〉

黙っている政治ではだめで  
す。このようにみんなで声を  
あげていきましょう。

### 〈日本共産党〉

イスラエルのガザへの攻撃  
で亡くなっている多くの人が  
子ども、女性、高齢者です。  
即時停戦を求めるために声を  
あげていきましょう。

最後に参加者で「青い空は」  
を合唱し、平和を願う心を一  
つにしました。



「青い空は」を歌う参加者



並木としえ議員一般質問



障害があっても住み慣れた地域に住み続けられる春日部に!

12月7日、並木としえ議員は①看護専門学校の建て替え・充実を ②障害者グループホームに市独自の補助を ③補聴器購入助成を実施し、元気で長生きの春日部にの3点について一般質問をおこないました。

看護学校建て替えは令和10年以降に検討

市立看護学校は1974年の開設以来市内のみならず市外県外にも医療看護のスペシャリストを輩出してきました。しかし、施設の

老朽化は深刻です。早急に建て替えを検討し、看護師だけでなく保健師、助産師など少子高齢化社会に必要なとされる専門職の育成を、と求めました。

副市長は「令和2年から4年まで看護師国家試験の合格率は連続して100%、また毎年市立医療センターに20名程度の看護師が採用され、看護人材不足の中、安定的に看護師を確保できる意義は大きい」としながら「現在の看護専門学校は昭和47年に建設されたが、定期的な点検し、適宜改修するなどの対応をしている。建て替えについては『公共施設マネジメント計画』において令和10年〜19年の期間に検討することになって

いる」と消極的でした。グループホーム補助「考えていない」

市内には障害者入所施設がなく「親亡き後のわが子が心配」という方が増えています。市外県外の入所施設でなく、いつでも行き来できるグループホームに入所させたいと希望する方が増えています。食事や排せつの介助が必要な方はグループホームの入所を断られると言います。入所施設は機能訓練が必要な「区分4」以上が対象で医師をはじめ理学療法士などの専門職が配置されますが、グループホームは自身で外出できる方を対象としているため職員は1人というところが少なくないからです。

「市が独自の補助をおこなって、障害が重くてもグループホームが受け入れら

れる人員配置を」と求めました。福祉部長は「目的が異なるので補助は考えていない」と答えました。

コミュニケーション保たれるよう検討

補聴器購入助成を実施する自治体が増加しています。「聞こえにくくなることでコミュニケーションが取りづらい、後ろから来た車や自転車に気づかないなど、危険が増し、生活の質が下がることは明らか。元気で長生きするために補聴器を活用できるように、春日部も補助を」と求めました。

市長は「多くの署名をいただきニーズは把握している。他市の状況を検証し、高齢になってもコミュニケーションが保たれるよう慎重に検討していきたい」と答弁しました。

休日の当番医

- 市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119
- 12/17(日)もてぎ医院(内科系)中央8-8-9TEL737-5151 久野医院(小児科系)六軒町204 TEL737-1234 ようこ皮フ科(外科系)大沼2-62-24TEL612-3555
- 12/24(日)悠翔会在宅クリニック春日部(内科系)中央1-1-8TEL760-3477 ゆりのき医院(小児科系)谷原1-16-20TEL752-3535 岩松医院(外科系)栄町1-334TEL761-0077